



医療法人 湘南鎌倉総合病院
 沖縄徳洲会



〒247-8533
 神奈川県鎌倉市岡本1370-1
 Tel : 0467-46-1717(代表)
 Fax : 0467-45-0190
 ホームページアドレス: <http://www.shonankamakura.or.jp>

ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表が、ホームページをご覧ください。
 また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

湘南鎌倉総合病院

公共交通機関でお越しの方へ

下記は運賃がかかります。ご了承ください。

大船駅より来院される方

- 大船駅西口（大船観音側）
 - 1番乗場 神・船32 渡内経由
 公会堂前下車 「藤沢駅北口」行
 - 神・船101・102 公会堂前経由
 「城廻中村」行
 - 2番乗場 神・船34 「南岡本」行
 南岡本下車
- 大船駅東口交通広場ターミナル
 （湘南モノレール駅下バスターミナル）
 - 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 武田薬品前～弥勒寺経由
 「藤沢駅」行
 - 江・南岡本経由 「四季の杜」行



藤沢駅より来院される方

- 藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）
 - 4番乗場 神・船32 柄沢橋・渡内経由
 公会堂前下車 「大船駅西口」行
 - 9番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 弥勒寺～武田薬品前経由
 「大船駅」行
- 藤沢駅南口（小田急デパート側）
 - 8番乗場 江・5301 アズビル前～
 湘南鎌倉総合病院下車 武田薬品前経由
 「湘南鎌倉総合病院」行



駐車場利用

について
 湘南鎌倉総合病院駐車場

	地上	地下
営業時間	0:00～24:00	7:00～21:00
台数	28台	231台
	患者	一般・面会
料金体系	最初2時間 200円 以降1時間 100円	1時間 200円

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

コーナン鎌倉モール
 1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料

湘南鎌倉総合病院広報誌



医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行/湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1



Vol. 88

2014年
7月号

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール



Contents

2P<職員紹介>

・脳神経外科 部長 田中 雅彦

4P<救命救急センターより>

・救命救急センターを通じて入院された
救急患者の手術実施状況と手術部位

6P<トピックス>

・院内処方せんと院外処方せん

7P

・えらぶゆり 今年も満開です
・患者さんの声

8P<病院案内>

理念

「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

ご自由にお持ちください





Neurosurgery

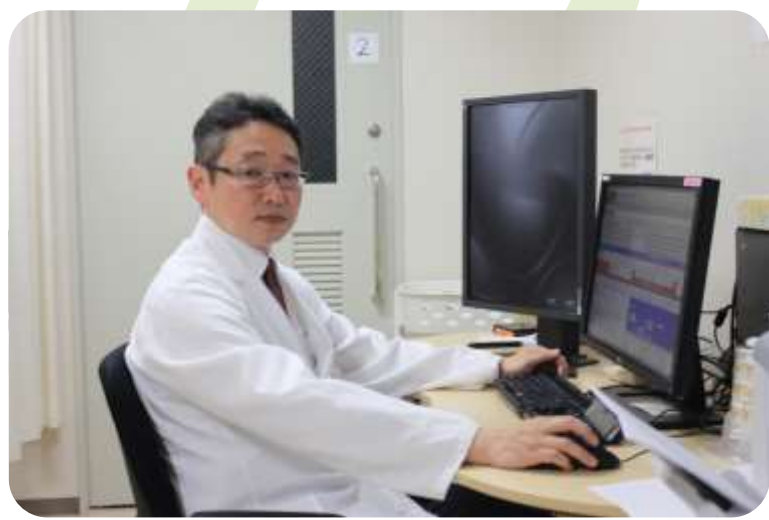
医師紹介

Doctor introduction

脳神経外科 部長

田中 雅彦

Tanaka Masahiko



自己紹介

2014年5月から脳神経外科に赴任となりました、田中 雅彦です。

生まれは滋賀県大津市です。滋賀・京都で育ち、大学は弘前大学へすすみました。

関西からいきなり青森に住むことになり、雪の多さや津軽弁など最初はカルチャーショックをうけたものですが、元来適応能力がよいほうですぐに馴染んでいました。

学生時代は、スキーや釣りなど近くにスポットがたくさんありましたので仲間とよく出かけました。妻の実家もあり、いまでも弘前には時に帰りますので第二の故郷です。

卒後は5年間、母校と県内の病院で研修した後、東京女子医科大学病院へ移り13年間、脳腫瘍を中心に臨床と研究に研鑽してまいりました。鎌倉の地も病院も初めてですが環境もよくだんだん馴染みつつあります。

脳神経外科のご受診をご希望の方へ

脳神経外科

脳神経外科は予約の方が優先となっております。予約外の方は、予約の方が終わった後の受診となりますので、お待ち時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。

ご予約を希望される方は、ご連絡ください。

7:30 ~ 12:00	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
受付時間	●	●	×	●	●	●

緊急などで時間を変更させて頂く場合がございます。予めご了承ください。紹介状をご持参ください。

連絡先：電話番号 0467-46-1717 (代表) 月・火・木・金・土 8:30 ~ 15:00 ※お電話が混雑し、繋がりにくい場合がございます。

脳神経外科医として

平成8年に医師となってすぐ脳神経外科医を志し、すでに18年の歳月がたちました。

最初は研修医として広く脳神経外科疾患の診療に携わってきました。脳神経外科医は6年間の研修の後、専門医試験にパスして専門医となるのですが、専門医になった後、特に私が力をそそいでまいりました分野は脳腫瘍の臨床です。

前任地の東京女子医科大学病院では、脳腫瘍摘出手術をはじめとして、化学療法も多く経験してきました。今度は、今までの経験をもとに当院で患者さんのお力になればと考えています。

この18年間、いろんな患者さんとご一緒させていただき、たくさんの思い出があります。駆け出しのころは日々の仕事に精一杯でありあまり考えなかったのですが、経験を経るにつれ、「医者先生は患者さんである」という先輩から聞いた言葉が実感できるようになってきました。治療後、元気になって退院して行かれた患者さん、力及ばずお助けできなかった患者さん、今思えばその都度いろいろなことを学ばせていただきました。

私の医師としての人生はこれからも続いてゆくわけですが、いつもこの思いを胸に、また新しい患者さんとの出会いをつくっていかれたらと思います。よろしくお祈りします。

※脳腫瘍のセカンドオピニオンも対応させていただきます。
(セカンドオピニオンは完全予約制です)

プライベートな話

私は小学生のころから運動好きで、野球、バスケットボール、水泳などいろんなチームに属していました。なかでも小学校5年生から大学まで続けていたのが陸上競技です。

仕事についてからは、日々の忙しさを言訳にあまり運動をしなくなりました。医者の不養生とはよくいったもので、気付けば学生時代より〇〇kgも体重が増加していました。1年くらい前に昔の写真を見た家族から、「これだれ？」と言われたのがきっかけで少し運動をはじめました。なかなかコンスタントにはできないのですが、ジムで汗を流したり、外をジョギングしたり、自転車で少し長めの距離を走ると気持ちのいいものです。ただ、もう一つの相反する趣味が、料理なのです。とはいっても、失敗が少ないレシピ通りの料理なのですが・・・でも周りにはなかなか好評なこともあります。とにかく、この相反する趣味のおかげで思ったほどダイエットにはならないのが現状です。



Neurosurgery

救命救急センターを通じて入院された 救急患者の手術実施状況と手術部位



前回のしょうなんメールvol.85 2014年4月号では湘南鎌倉総合病院救命救急センターへ来院された救急患者の年齢分布と入院状況について救命救急センター顧問の福田充宏医師と、同センター長の大淵尚医師にコメントをいただきました。

今回は当院救命救急センターが昨年4月に神奈川県での指定を受け運用開始になってから、本年1月末までの10ヵ月間に当院へ入院された、全入院患者さん17,999人のうち、通常の予約入院の患者さんを除いた救急入院患者さんは6,616人（全入院患者さんの37%）。うち来院時心肺停止状態で外来死亡された211人を除いた救急入院患者さん6,405人について、手術の実施状況と手術部位についてお示します。

▼ドクターヘリ受入れ



▲救命救急センター入口

図1 手術の有無

n = 6,405人

手術なし
4,101人
64%

手術あり
2,304人
36%



▲血管内治療



▼手術の様子

図1は、この期間に来院された救急患者さんの手術の実施状況を示したものです。

入院後に、内視鏡および血管内を含めた各種手術を実施された救急患者さんは2,304人（救急入院患者さんの36%）で、実施されなかった患者さんは4,101人（64%）でした。

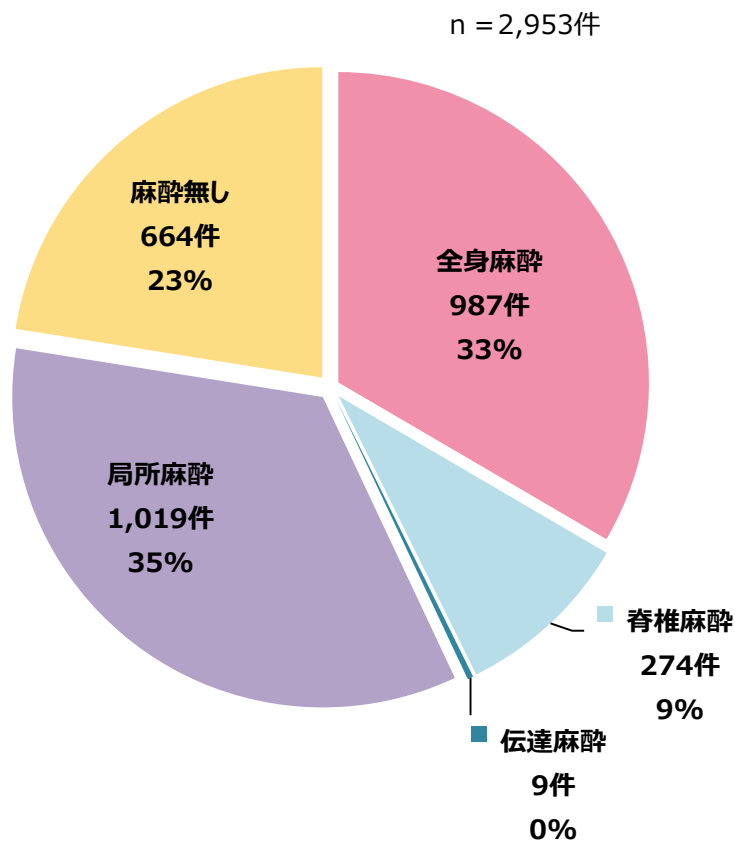
総手術件数は2,953件で、手術実施救急患者さんより多くなっているのは、1回の手術で2か所以上か複数回の手術を受けた救急患者さんが含まれているからです。ちなみに1回の手術で1か所のみ手術を実施された救急患者さんは1,860人（手術実施救急患者さんの81%）でした。



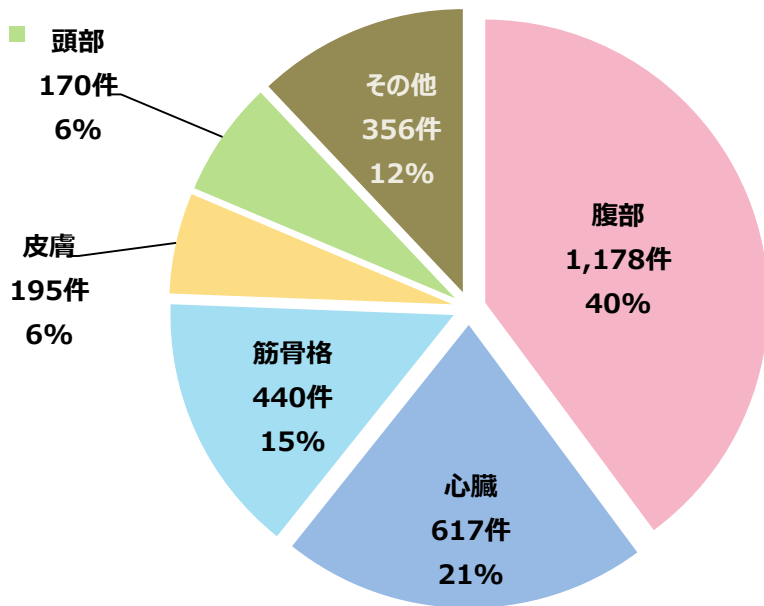
麻酔種別

図2は手術を受けた救急患者さんの各種手術を麻酔種別件数で示したものです。手術は通常各種麻酔下において実施されます。全身麻酔下の手術が987件（全手術件数の33%）。この麻酔下においては、筋骨格の手術31%、消化器を主とした腹部の手術27%、心臓を主とした胸部の手術20%、頭部の手術8%の順となっています。脊椎麻酔下の手術が274件（全手術件数の9%）。この麻酔下においては、腹部の手術51%、筋骨格の手術37%の順となっています。

局所麻酔下の手術が最も多く1,019件（全手術件数の35%）。この麻酔下においては、心血管系および脳血管系の血管内手術51%、創傷の縫合など皮膚の手術15%の順となっています。血管内手術については、通常カテーテル挿入部位に局所麻酔が行われ実施されます。また、消化器を主とした内視鏡手術は、664件（全手術件数の23%）で、これらは粘膜麻酔等が行われ実施されます。



手術部位



n = 2,953件



図3は実施された手術を身体の部位別に分け、お示したものです。消化器を主とした腹部が1,178件（全手術件数の40%）で最も多く、次いで心臓（心血管系を含めた）が617件（21%）、四肢を主とした筋骨格が440件（15%）、皮膚195件（6%）、頭部（脳血管系を含めた）170件（6%）の順となっており、これら5部位で全手術件数の88%を占めています。

以上、入院された救急患者さんの36%に対して各種手術が実施されていることをお示しました。また、手術部位については、以前しょうなんメールvol.82 2014年1月号でお示した当院救命救急センターを通じて入院された救急患者さんの疾患系統別分類で、心筋梗塞などの心臓疾患系、脳梗塞などの脳疾患系、消化器系の疾患、外傷が多くを占めていたことから、これら主要疾患の治療目的として各種手術が実施されていることがわかります。当院救命救急センターにおいては、今後も緊急性の高い救急患者さんに対して必要と判断される多種多様な手術が、24時間365日いつでも良い条件で実施できるような体制作りを職員一丸となってより一層努力してまいります。

院内処方せん と 院外処方せん



当院では質の良い医療サービス提供のため、国が推進する医薬分業（重複投与や相互作用の防止と、患者さんの一元的な薬歴管理、お薬の待ち時間の有効利用等を目的として、ご自分の都合の良い『保険薬局（＝かかりつけ薬局）』で調合してもらうシステム）の方針に従い、院外処方せんを発行しております。

『処方せん受付』『保険薬局』『保険調剤』などの表示があれば、どの保険薬局（調剤薬局）でも院外処方せんによりお薬を受け取ることができます。

有効期間があります

処方せんの有効期間は、処方日を含めて**4日以内**です。ご注意ください。

院内処方・院外処方の流れ

診察

医師が診察なしに薬を処方してはならないと医師法第20条に定められており、保険診療として認められていません。薬の処方には必ず診察が必要となります。

院外処方をご希望の場合は、診察時に医師に申し出てください。

医師がお薬を処方する際に処方の種類が決定します

使用のお薬の内容によっては、保険制度により院内処方となる場合があります

会計5番窓口

精算

院内処方の場合

院外処方の場合

領収書に引換券が付いてきます

6番 お薬窓口

引換券の番号がモニターに表示後引換券をお薬窓口でお薬と引き換えます

当院では「院外処方せん希望カード」を用意しております。



受付機・各科外来窓口に設置しておりますので、ご希望の方は医師にお見せ下さい。

6番お薬窓口前



事前にFAXを利用し、かかりつけの薬局へ調剤依頼することも可能です。

6番お薬窓口隣 院外処方せん窓口

引換券を院内の**院外処方せん窓口（6番窓口隣にあります）**で院外処方せんとは必ず交換してください。院外処方せんを保険薬局・調剤薬局にて提出し、お薬をお受け取りください。（引換をしないと、調剤内容が不明となり、薬局でお薬をお渡しできません）

えらぶゆり

今年も満開です

湘南鎌倉総合病院正面玄関前の「えらぶゆり」が今年も開花の時期を迎えました。

6月上旬から咲き始め、今年で2回目の開花となります。

えらぶゆりは奄美群島の南西部にある沖永良部島の山野に自生していたユリを掘り取り栽培したのが始まり。明治33年から栽培され、現在では90%以上が国内の切り花産地で栽培されているようです。

花言葉

威厳・無垢・純潔など



◀▲正面玄関前



▲湘南鎌倉総合病院前歩道



患者さんの声

1階エスカレーター正面にご意見の投書箱があります。今回、寄せられたご意見をご紹介します。また投書箱後ろの掲示板にて改善や投書の回答をさせていただいております。ご興味のある方は、掲示板をご覧ください。



前回行なわれた、第12回 徳洲会グループ統一患者さま満足度アンケート調査の結果を、患者さんの声掲示板に掲示致しました。

受診中ご協力いただいた方、入院中にご協力いただいた方、たくさんの患者さんにご協力いただき、ありがとうございました。

今回頂いたアンケート結果より、改善・向上に役立たせていただきます。

皆様の貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。